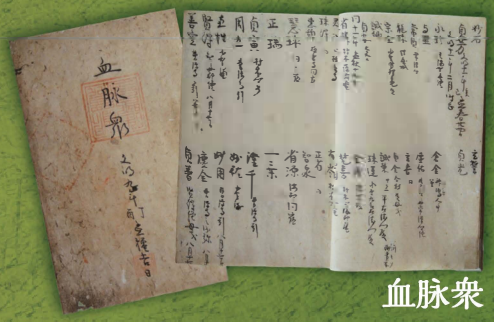
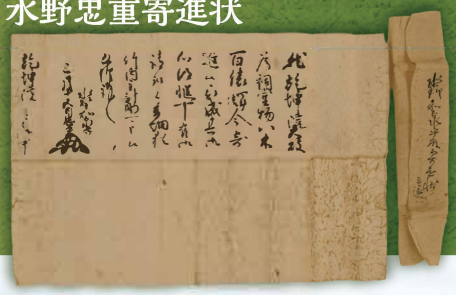
うのはな館
冬の企画展

乾坤院

入場×無料


血脈衆


水野忠重寄進状


乾坤院本堂

令和８年

10月24日(土)▶12月20日(日)

午前9時～午後5時

月曜休館

前期 令和8年 10月24日-11月20日

後期 令和8年 11月21日-12月20日



企画展関連歴史講座「乾坤院と尾張の曹洞宗」

【日　時】11月8日(日)　10：00～11：30　【講　師】元愛知学院大学学長　佐藤 悦成 氏

【場　所】東浦町郷土資料館(うのはな館)　【受講料】1,000円(先着25名)　※詳細は町HPへ

うのはな館　冬の企画展

乾坤院

東浦町大字緒川字沙弥田に所在する乾坤院は、江戸時代に多くの末寺を有した曹洞宗の寺院です。1475年（文明7）川僧慧済を開山として初代緒川城主水野貞守により創建されました。山号を宇宙山といい大通智勝如来を本尊として安置しています。境内地入り口の石碑には「川僧派下正流根本之古道場」とあり、川僧慧済の法灯を継ぐ寺院であることが示されています。

本企画展では、創建からの寺院運営や氏寺としての水野氏とのつながり、また小末寺や村人との関わりなどに焦点を当て、地域の重要な寺院として存在してきた乾坤院について紹介します。



後期展示
川僧和尚付与の袈裟　室町時代
開山川僧より二世宗順へ付与された。



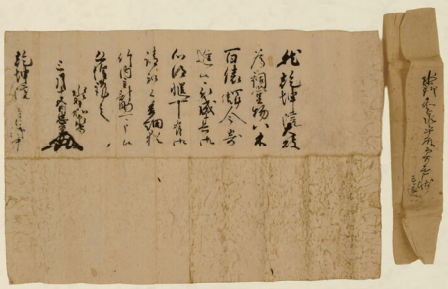
前期展示
二世逆翁宗順像
室町時代



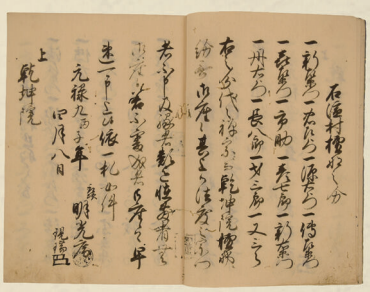
後期展示
乾坤院全山図
江戸時代



前期展示
水野忠政画像
1669年（寛文9）
四代緒川城主
（徳川家康の生母於大の父）。

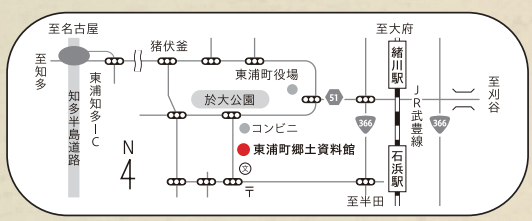


水野忠重寄進状
安土桃山時代



乾坤院惣檀那帳
1696年（元禄9）

本企画展の展示資料の「水野忠政画像」は名古屋市博物館所蔵、ほかはすべて乾坤院所蔵です。



東浦町郷土資料館（うのはな館）
愛知県知多郡東浦町大字石浜字桜見台18-4
TEL.0562-82-1188